

雇用創出・魅力発信部会案

II 政策分野と具体的に取り組む施策の方向性

1. **基本目標** 「新たな産業集積による雇用創出」
「創造交流都市としての拠点性を活かした交流人口の拡大」

◆産業振興×人材確保（流出抑制と流入増加）

⇒ **数値目標1** 5年後の県外からの社会動態数（転入－転出）を〇〇以上とする【定住人口】

◆地域資源の磨き上げ×一般旅行客誘致、MICE誘致×ビジネス客誘致

⇒ **数値目標2** 5年間で観光入込客数〇〇（人 or %）、宿泊客数〇〇（人 or %）増加【交流人口】

基本的方向

◆**視点1：産業振興を通じた雇用の受け皿づくり**

機械・金属加工業を中心に関連産業の裾野が広い航空機産業や、農業と食産業の一体的発展をはかるニューフードバレー、そして農業の可能性を最大限に活用した12次産業化の取組など、本市の特性を生かした成長産業の育成を図るとともに、内発型産業の高度化支援や優良企業の誘致、都市の活力を生み出す創業の支援を通じて、雇用の場の確保・創出を図ります。

◆**視点2：U I J ターン促進の環境づくり**

地域社会の活力を維持向上していくために、新潟暮らしの素晴らしさを広く発信して、特に若年層の人口流出を抑え、人口流入を促進する取り組みに加え、仕事を求める女性や若者がそれぞれにふさわしい働き方のできるよう支援します。

◆**視点3：多様な来訪者の獲得**

古くは北前船の寄港地であるとともに開港五港の一つとして、また現在も空路・新幹線・高速道路といった高速交通網の結節点である地の利を活かし、国内外からの交流人口を拡大するとともに、「東アジア文化都市」や「2016年日本サミット」をはじめ、「2019年の開港150周年」や「2020年オリンピック・パラリンピック東京大会」を契機に、本市の魅力の情報発信を行い、観光誘客やMICE誘致の推進と併せ、文化・スポーツコミッション活動による文化・スポーツイベント等の誘致も図ることで、多様な来訪者の獲得を図ります。

具体的な施策

◆視点1 ①成長産業をはじめとした企業立地の促進と中小企業の育成・支援

(説明) 市場拡大が見込まれ他産業への波及効果の高い航空機産業について、企業連携や高度な人材育成に取り組むほか、拠点性を活かした魅力的な立地環境を整えるとともに、あらゆる経済情勢の変化に対応する中小企業を支援します。

想定される KPI

- ◇新規立地企業件数
- ◇市内製造品出荷額平成 27 比で●%増加
- ◇新規立地に伴う新規雇用者数
- ◇市景況調査の業況判断 BSI

(K P I 達成に向けた取組)

- ・航空機産業の育成
- ・企業誘致
- ・中小企業支援

②新たな可能性を切り拓く、農業や食品産業の成長産業化の促進

(説明) 「食と花の都～笑顔あふれ明日を拓く大農業都市」をテーマに、農業を取り巻く厳しい環境、様々な課題を克服することで本市農業が成長産業として発展することを目指し、農業と食産業との一体的発展をはかるニューフードバレー、そして農業の可能性を最大限に引き出す 12 次産業化の取り組みを進めていきます。

想定される KPI

- ◇新規就農者数●人(2020 年)
- ◇新潟市産米の輸出量●トン(2020 年)
- ◇荒廃農地の解消(2020 年までに●ha 減少)
- ◇農業と他分野の連携プロジェクト数●件(5 年累計)
- ◇食品製造業従業者数●人(2020 年)

(K P I 達成に向けた取組)

- ・意欲ある多様な担い手の確保・育成
- ・競争力のある食と花の確立
- ・力強い農業生産基盤等の整備・保全
- ・ニューフードバレーの推進
- ・1 2 次産業化 (農業と他分野の連携)

③創業・起業の支援

(説明) 地域の産業や雇用の新たな担い手を増やすとともに、将来に向けて地域にチャレンジ精神や企業家精神を蓄積する創業・起業を促進するため、新潟 IPC 財団、市内地域経済団体、金融機関と協働で創業支援に取り組み、都市の活力を高めます。

想定される KPI

◇新規創業・起業数を年●●件×5年

◇開業率・廃業率の数値を逆転

(K P I 達成に向けた取組)

- ・相談体制の強化
- ・経営基盤の強化
- ・交流の場の提供

◆視点2 ①新潟暮らしの魅力発信

(説明) 首都圏に向けた新潟での暮らしやすさについて、様々なコンテンツを活用し情報を発信するとともに、アンケートや相談事業を継続的に実施し積極的な情報収集や活用に努めます。

想定される KPI

◇新潟暮らしに関する相談対応件数

◇ホームページ・SNSアクセス数

(K P I 達成に向けた取組)

- ・ニーズの把握と相談体制の整備
- ・多様な情報の発信

②女性や若者の就労支援

(説明) 潜在的労働力を有する女性や若年者の就労を支援し、UIJ ターンを促進する魅力的な環境づくりに取り組みます。

想定される KPI

◇女性労働者の構成率

◇新規学卒者の採用事業所割合

(K P I 達成に向けた取組)

- ・女性の再就職支援
- ・若年者の就労支援

③移住・定住に向けた支援

(説明) 様々な産業・職種の働き口や住まいのマッチングなどにより、「にいがた暮らし」を支援し、市外からの移住・定住者増への取り組みを進めます。

想定される KPI

◇職業を理由とした県外からの転入者数

(K P I 達成に向けた取組)

- ・農業とのマッチング
- ・企業とのマッチング

- ・商業(商店街)とのマッチング
- ・住居・住宅とのマッチング

◆視点3 ①本市の文化や地域に根ざした魅力を国内外に発信

(説明) 水と土、湊まちにより育まれた豊かな食文化により食文化創造都市を目指すとともに、地域に根ざした「湯」「鉄道」「マンガ・アニメ」「大凧」など本市独自の魅力を国内外に発信します。

想定される KPI

- ◇魅力度（「行ってみたいまち」としての魅力度）
- ※調査手法：独自 WEB アンケート

(K P I 達成に向けた取組)

- ・食文化創造都市の推進
- ・独自文化の魅力発信

②国内外の来訪者に向けた受入態勢の整備と本市ならではのプログラム提供

(説明) Wi-Fi 環境の整備やサインなどの多言語化をはじめ、ボランティアガイドや古町芸妓の育成や花街文化の醸成など、受入態勢を充実し“おもてなし”に努めるとともに、2020 年オリンピック・パラリンピック東京大会を契機に本市ならではの食や文化芸術などによる「文化プログラム」を構築し交流人口の拡大とリピーターの確保を図ります

想定される KPI

- ◇環境整備度（Wi-Fi 整備度、サインの多言語化、WEB サイトの多言語化）
- ◇満足度調査
- ※調査手法：宿泊者アンケート

(K P I 達成に向けた取組)

- ・通信やサインなどの環境整備と人材育成の推進
- ・「文化プログラム」の構築

③ 優れた拠点性と独自の魅力を活かした交流の推進

(説明) 優れた拠点性を活かし、MICE の誘致や、文化・スポーツコミッション活動による文化・スポーツイベント等の誘致を推進し、独自の魅力を活かした取組により交流人口の拡大を図ります。

想定される KPI

- ◇MICE 誘致数（文化・スポーツコミッション関連含む）
- ◇観光入込客数（主要イベント来場者数を含む）
- ◇宿泊者数（海外観光客数別出し）

(K P I 達成に向けた取組)

- ・拠点性を活かした誘致活動の推進
- ・文化芸術が有する創造性を活かした取組の推進